

光の里、これからの行事に向けて

「笑顔いっぱいの行事に！」

行事企画グループ 高倉 匠平（ひかりの里支援係長）

5月8日から新型コロナウイルスの分類が2類相当から5類へ移行したことに伴い、徐々にコロナ禍前の生活に戻りつつあります。しかし、最近また全道的に感染者が増加傾向に有りますので、高齢で持病をもっていたり免疫力が低下されている利用者さんが多いひかりの里では、まだまだ気を抜けない状態が続いております。

そんな状況の中、今年度はコロナの5類移行に併せて、これまで中止されていた日帰りと宿泊を伴う社会見学旅行を6月から再開して順次実施しております。また、7月1日には4年ぶりに保護者・ご家族の皆さんをお招きし、昼食時に会食会と江差町在住の歌手「KAZUMI(香澄)」さんによるミニコンサートを地域交流ホームで開催しました。久しぶりに家族の皆さんと会食をしながら過ごす行事ということもあり、利用者さんの生き生きとした笑顔をいっぱい見ることができました。私たち支援者もとても嬉しい気持ちにさせていただきました。

今後は秋に「光の里秋祭り」も計画しておりますが、コロナ禍前のような規模にするには今少し時間がかかるとは思いますが、何とか利用者さんと保護者・ご家族の皆さんが楽しめる笑顔いっぱいの行事となるように職員のアイデアを結集していきたいと思っています。



4/3、みんなで開園記念日を祝う



開園記念日は恒例の生寿司です

「行事を心から楽しむ」

行事企画グループ 宮田 幸稀（ひかりの里生活支援員）

今年も厳しい暑さが続く中、皆さんが待ちに待った行事の開催ですが、昨年度まではコロナ禍により自粛していた各行事を今年度は出来る限り行っていきます。

コロナ禍では、大食堂に利用者の皆さんが一堂に会して食事を摂ることもままならない状況で、どうしたら皆さんに楽しんでもらえるか苦慮しておりましたが、今となっては時間が経つのはアツという間で昨日のことのように感じています。

行動制限が解除された今、社会見学旅行や会食会等の行事が再開されるようになると写真を撮影する機会も増えて、どの利用者さんものびのびとした表情で写っており、普通に戻りつつある生活と行事を心から楽しんでいるように感じています。また、まだ社会見学旅行に行っていない利用者さんは、「私は、いつになったら行けるの？」と不安になったり、季節の各行事を開催する案内を掲示すると「これ何やるの？」と聞きに来たりと、心待ちにされているようです。

今後は、これまで自粛してきた行事のほかにも利用者さんやご家族の皆さんに少しでも喜んでいただけるような楽しい行事をドンドンと企画していきたいと考えていますのでご期待ください。



お寿司は後からゆっくり食べます！



今年の開園記念日のお寿司は、和食の【和・旬・彩 肴～さかな～】さんで握っていただきました

7月1日 光の里会食会



KAZUMIさんミニコンサートで踊る



今にも踊りださそうだね



ピース、ピース!



早くミニコンサート始まんないかなー



美味しいお弁当、ありがとうございます



久しぶりにお母さんと



綾子さんスマイル!



ワークショップの原木椎茸販売します



カメラ目線は、お母さんだけでした

七夕



ひかりの里織姫勢ぞろい



今年も一年健康に過ごせますように



短冊に願い事を書きました